

日誌(平成4年8月)

【 国 内 】

- 1日 ○大蔵省、居住者外債および非居住者国内債にかかる適債基準を緩和
- 3日 ○日本銀行、金融機関の預貯金等の金利の最高限度およびガイドラインとしての預金細目金利の変更を決定(8月17日から実施)
- 3日以降 ○都市銀行等、短期プライムレートの引下げを実施
- 4日 ○信託銀行等、契約期間1年以上2年未満および2年以上5年未満の合同運用指定金銭信託の予定配当率(8月17日以降受託分から実施)ならびに契約期間2年の貸付信託の予想配当率(8月21日以降募集分から実施)の改定を発表
- 7日 ○人事院、国家公務員の給与改定等について国会および内閣に対し勧告
- 12日 ○政府、郵便貯金利率の変更を決定(8月17日から実施)
- 18日 ○大蔵省、「金融行政の当面の運営方針—金融システムの安定性確保と効率化の推進」を発表
- 25日 ○長期信用銀行等、割引金融債の発行条件を改定(9月債から実施)
- 26日 ○政府、長期国債(9月債)、割引国債(9月債)の発行条件を改定
- 長期信用銀行等、長期プライムレートの引下げを発表(9月1日から実施)
- 長期信用銀行等、利付金融債の発行条件を改定(9月債から実施)
- 信託銀行等、契約期間5年以上の合同運用指定金銭信託の予定配当率および契約期間5年の貸付信託の予想配当率の改定を発表(9月6日以降受託・募集分から実施)
- 28日 ○政府、政府保証債(9月債)、公募地方債(9月債)の発行条件を改定
- 政府、経済対策閣僚会議において「総合経済対策」を決定

【 海 外 】

- 4日 ○イタリア銀行、公定歩合を0.5%ポイント引下げ
- 5日 ○IMF、ロシアへの初の融資(約10.4億ドル)を承認
- 6日 ○フィンランド中央銀行、政策金利を引上げ
- 13日 ○米議会予算局(CBO)、財政収支見通しの改訂を公表
- ポルトガル中央銀行、外貨規制撤廃を発表
- 18日 ○豪州、92/93年度予算案を発表
- 20日 ○スウェーデン中央銀行、政策金利を引上げ
- 21日 ○米連邦公開市場委員会(FOMC)、6月30~7月1日開催の同委員会の議事録を公表
- 24日 ○中韓国交樹立
- 26日 ○スウェーデン、フィンランド各中央銀行、政策金利を引上げ